



リゾートトラストグループの

Sustainability



ご一緒に、いい人生

R+G
RESORTTRUST
GROUP

リゾートトラストグループの 共創ストーリー

リゾートトラストは、提案します。
人に、社会に、一歩先の豊かさを。

私たちは創業以来、刻一刻と変わる時代の風を読み、
お客様の思いに耳を傾け、
「余暇と健康」の領域で
新たな価値を創造してきました。

「リゾートトラストグループの会員でよかった」
というお声を励みに、関わるすべての方の
“いい人生”の創出のために重ねてきた時間を大切にし、
絆をより深め、一歩先の豊かさの提案につなげています。

最先端の環境配慮型ホテルの開発やリノベーション、
予防医学や未病研究、ウェルビーイング実現に向けたソリューション開発、
そしてすべての礎となるプロフェッショナル人財の育成。
お客様の一生涯にわたって寄り添える商品・サービスを追求し、
世界に誇れるホスピタリティグループを目指していきます。

グループアイデンティティ

ご一緒にします、いい人生

～より豊かで、しあわせな時間(とき)を創造します～





グループ経営理念

私たちリゾートトラストグループは新天地開拓を企業精神として「信頼と挑戦」「ハイセンス・ハイクオリティ」「エクセレントホスピタリティ」を追求しお客様のしなやかな生き方に貢献します





Environment

様々なロケーションに拠点を展開し、
自然環境とともに事業を進めてきた
私たちだからこそできる、
美しい自然と限りある資源を
次世代へつなぐ活動。



各地に施設を展開する企業だから、 少しの工夫が大きな成果に つながっていくはず。

リゾートトラストグループの環境活動には、開発時に伐採した木の本数以上の植樹、省エネの推進、資源リサイクル、地域清掃などがあります。その結果、当社施設の進出によって周辺地域の方から「良くなった・綺麗になった」と言っていたけるのは、誇らしい気持ちです。また、今後を考えると、ラグジュアリーとエコのバランスを取りつつ、環境への取り組みをよりスピードアップする必要があると考えます。一つ一つの施設規模が大きいのので、例えば冷暖房の設定温度を1℃調整するだけでも、全体で見ると大きなインパクトになります。さらに、アメニティ類の環境配慮や連泊時のリネン交換不要など、会員様のご理解とご協力を得ることも欠かせません。これは、現地施設だけが実行するのではなく、会社全体でコストと環境配慮の

両方を追える仕組みを整える必要性も感じます。当社グループに関わるすべての方とともに多方面からアプローチすることで、サステナビリティが実現できるのではないかと考えています。

開発部門 執行役員
大柴 摂一郎



環境に配慮した施設開発と運営

施設を開発する際、元々の自然環境を損なうことがないように、事前の入念な調査、行政や地域の方々とのコミュニケーションを行い、環境に配慮した自然にやさしい施設の開発と運営に努めています。

自然共生



ラグーナベイクート倶楽部
(水資源の循環ろ過)

多彩なロケーションを生かした事業活動

当社グループの拠点は、海山川など100ヶ所を超える多様なロケーションに展開しており、地域ごとの自然や文化の恩恵により事業が成り立っています。例えばネイチャーツーリズムでは、お客様に周辺の自然と触れ合いながら保全活動に参加いただくなどを展開。自然との共生・共存を図り、豊かな自然が末永く在り続けるよう取り組んでいます。



ネイチャーツーリズム(田植え体験)

生物多様性の保全

自然の恵みによって成り立つ当社グループの事業だからこそ、生物多様性の維持や回復に向けた取り組みは欠かせません。例えば、三重県での「ありがとうの森」植樹活動では、多様な広葉樹の植樹を通じて豊かな生態系を育てています。当社ホテルが活動のハブとなり、お客様と共に地域の自然資本を守り、育てる活動に取り組んでいます。



Taskforce on Nature-related
Financial Disclosures

廃棄物の低減

2022年度より、ホテルで使用している客室アメニティの一部を環境に配慮した製品に変更しました。例えば、歯ブラシの包材にはバイオマス素材、本体にはリサイクル樹脂を採用。使用済みの歯ブラシは回収し、先端を切り取って再度リサイクルします。PETボトルも100%再生素材を採用しました。使用と回収を同時にできるのはホテルならではの資源循環です。

資源循環



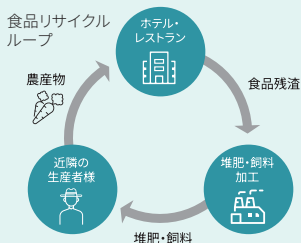
客室アメニティ

食品リサイクル

当社グループならではの取り組みとして、ホテルのレストランなどで発生する食品廃棄物等を肥料や飼料にリサイクルして野菜や牛を育て、再びホテルでお客様に提供する「食品リサイクルループ」の構築を進めています。お客様、そして地域の方々と共に、私たちだからこそできる農産物、畜産物、水産物などの「食品循環」の形を追求していきます。



buffetでの野菜提供



2050年カーボンニュートラルに向けて

気候変動による様々な自然影響は、当社グループの事業にとっても重要な課題です。そのため、2030年にCO₂排出量を2019年度対比で40%減、2050年にはカーボンニュートラルを目指し、省エネやグリーンエネルギー導入などを進めています。

気候変動

TCFD

TASK FORCE ON
CLIMATE-RELATED
FINANCIAL
DISCLOSURES

太陽光パネルの設置

国内全ての会員制リゾートホテル拠点とグループゴルフ場に太陽光パネルを設置しました。発電した電気は日中に消費するエネルギーの一部に充てられ、地球や自然にやさしい施設運営を行なっています。



グランディ浜名湖 太陽光パネル

EV送迎バス

サンクチュアリコート各ホテルでは、地域への環境負荷低減、お客様の利便性向上のため、送迎用のEVバスを導入しています。走行時に温室効果ガスを排出しない車両を使用しており、騒音や振動も少ないため、お客様に快適な乗り心地を提供しています。



EVバス(サンクチュアリコート高山)



Healthcare

人生100年時代と言われる今、
健康寿命の延伸への貢献を通じて
一人ひとりが自分らしく、
いつまでも輝き続けられる人生を。

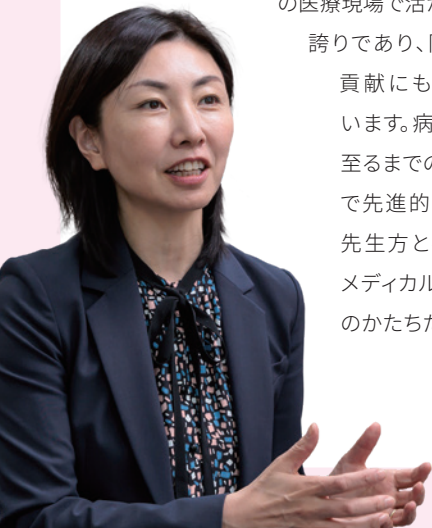


より美しく、より健康でいられるように。 医師の研究や正しいメカニズムを 世の中へ。

当社メディカル本部は、1994年にグランドハイメディック倶楽部からスタートしました。約30年前、がん告知や自費ドックがまだ一般的でなかった時代に、私たちはいち早くPETを導入し、先進的ながん検診を実施することで、がんの早期発見に取り組んできました。これにより、私たちは医療の新しい形を作り出し、よりよい人生をサポートするために必要な医療技術を積極的に取り入れてきました。私たちの取り組みは単なる医療サービスの提供にとどまらず、医療の未来を形作る大きな役割を担っていると考えています。また、当社の魅力は、病気の発見から治療、さらにはホームケアに至るまで、一貫して携わっている点にあります。医師の思いや研究をきちんと形にし、それを実際の

医療現場で活かしていることは、私たちの誇りであり、同時に社会課題に対する貢献にもつながっていると考えています。病気の早期発見から対策に至るまでの正しいメカニズムを、柔軟で先進的な考えを持った専門家の先生方と共に構築していくことが、メディカル本部における新天地開拓のかたちだと思っています。

メディカル本部 執行役員
上村 恭子



病気で大切な人を亡くさない 社会の創出

予防医療

メディカル事業は、PET装置などの先進的な画像診断機器を用いた検診や、幅広い医療サービスを提供する会員制の総合メディカル倶楽部を展開し、三大疾病のがん、心疾患、脳血管疾患に注目した検診により、重篤な疾患の早期発見・早期治療（二次予防）に取り組んできました。現在は、それらに加えて健康増進・生活習慣の改善・疾病予防といった一次予防にも取り組んでいます。また、「がんで大切な人を亡くさない社会」の実現に向けてBNCT（ホウ素中性子捕捉療法）事業も推進しています。切除不能な血管肉腫^{※1}を対象とした国内第Ⅱ相臨床試験（治療効果を調べる試験）において主要評価項目を達成し、実用化に向けて大きく前進しました。



BNCT照射室

※1 血管の内皮細胞から発生するがん。
体のいたるところにできる可能性があり、
皮膚に生じることが多い。

東京慈恵会医科大学らとの共同臨床研究

東京ミッドタウン先端医療研究所（以下：先端医療研究所）は、東京慈恵会医科大学らとの共同臨床研究に参加し、外科手術が不能なすい臓がん患者（ステージ3またはステージ4）に対する世界初の免疫化学療法の考案・実施に貢献しました。この治療法は、WT1樹状細胞ワクチンと標準化学療法（ゲムシタビン・ナブパクリタキセル）を組み合わせたものです。先端医療研究所はワクチンの作製等に協力しており、約15年にわたる大学病院をはじめとした医療機関との共同研究で培った独自の培養技術を用いています。今回の臨床研究は、治療奏効率^{※2} 70.0%、という極めて高い成果を挙げました。また長期生存例により治療効果を予測しうる複数のバイオマーカー候補を同定しました。

※2 治療奏効率 治療後に腫瘍が縮小もしくは消滅した患者の割合

認知症の予防、ケアに注力

シニアライフ事業では、毎年全国の施設がケアの計画及び技術と質を競う事例発表会を行っています。これは医師含む多職種がチーム一丸となり、ご入居者様の症状の改善、生活の質の向上につながった事例を評価する会合で、その優秀事例を全施設の知見へと昇華させる仕組みをつくっています。また福岡市の「フェリオ百道」4階において認知症ケア技法「ユマニチュード」でブロンズ賞を受賞。この技法も、全施設に展開してまいります。

健康長寿



フェムテックで切り拓く女性健康課題解決

女性の活躍が重視される中、当社グループは、2021年に女性の健康課題を解決する「フェムテック」に本格参入。婦人科学発想で、女性特有の心と身体の揺らぎをサポートし、正しいセルフケアを伝えるブランド「est're(エストール)」が誕生しました。さらにグランドハイメディック倶楽部 倶楽部ドクター、産婦人科医の吉形玲美医師は、様々な場で、女性の健康課題に関する情報を発信されています。



est're®(エストール)

社会に向けた健康関連情報の発信

グループの事業で培ってきた医療や介護に関する情報を、社会に向けて発信しています。



働く女性の医療メディア
「ILACY (アイラシイ)」



トラストガーデン公式
Youtubeチャンネル



Social Contributions

地域の一員として、地域とともに、
その土地の魅力を伝えて
豊かな文化の継承や、
まちの活性化に貢献。



Social Contributions

地産地消

当社グループでは、各ホテルの周辺地域で生産された食材を使用する「地産地消」に力を入れています。地域の食材を使うことはフードマイレージの削減や燃料資源の節約、二酸化炭素の排出抑制など、環境負荷削減への取り組みに繋がります。そして何より、安心して安全な旬の食材をお客様に召し上がっていただくことができ、お客様・生産者・料理人のみんなが笑顔になれる活動です。

地域の 魅力創出



地域食材でつくったカクテル

文化やスポーツの振興

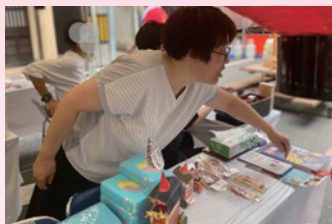
芸術やスポーツは人の心を豊かにし、当社グループが掲げる「いい人生」のために重要な要素です。2024年3月に開業したサンクチュアリコート高山には飛騨高山美術館が併設され、地域で大切にされてきた芸術文化を継承しています。また2025年8月～2026年6月は、「バスケットで日本を元気に」をスローガンに掲げるB.LEAGUEの「アルバルク東京」「横浜ビー・コルセアーズ」「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ」「神戸ストークス」4チームのオフィシャルパートナーとして、地域のスポーツ振興に取り組んでいます。



Social Contributions

地域とのコミュニケーション

私たちは地域と共に、地域の一員として、地域の皆様とのコミュニケーションを大切に考えています。例えばボランティア活動や地域行事への参加、地域の特産品の取り扱い、学校の授業受け入れなど、様々な活動を行っています。京都嵯峨のホテルでは、小倉山の保全活動や地域の伝統産業を活かした体験プログラムの提供などが、持続可能な観光に貢献する取り組みとして表彰されています。



祇園祭ボランティア

地域への貢献

会員権販売代金の一部を寄付

当社グループと関わりの深い地域に対して寄付を行っています。2025年9月、令和6年能登半島地震の被災者支援を目的として、石川県に対し、2億2,650万円の寄付を行いました。「サンクチュアリコート金沢」の会員権販売に連動し、会員様とともに地域社会へ貢献する新しい形の支援として取り組んでいます。



県知事へ寄付目録を贈呈



Human

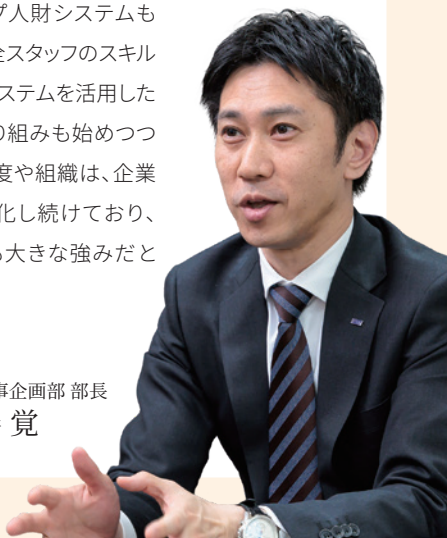
社員の多様な価値観や生き方に寄り添い
志ある仲間とともに、
さらに成長する企業グループへ。



会社に合う人財が集まって活躍し、 成長する。 そのためのしくみや体制を整えています。

リゾートトラストグループは、人によるサービス提供を通じて価値を生み出しており、人財が成長の原動力となっています。人にサービスすること、人を笑顔にすること、人を幸せにすることが大好きな人たちが集まり、活躍しています。そうした人財が長く働き続け、成長していく良い循環を目指しています。そのために、会社全体で「働きがい」と「働きやすさ」の両方の環境を整えることに力を入れています。当社の魅力の一つは、多様な人財がそれぞれの能力を発揮できる場がたくさんあることです。社内公募制度を活用することで、新たな人財を求める部署と応募者のマッチングをすることも可能です。グループ内で事業の枠を超えた人事異動も可能で、幅広いキャリアを積むことができます。グループ人財システムも新たに入替え、グループ全スタッフのスキルやキャリア等を登録し、システムを活用した最適な人財配置への取り組みも始めつつあります。当社の各種制度や組織は、企業の成長と共に柔軟に変化し続けており、こうした適応力の高さも大きな強みだと考えています。

人事企画部 部長
秦 覚



ダイバーシティ&インクルージョン

昨今ますます人の生き方や在り方の多様化が進んでいます。当社グループにも一万人を超えるスタッフがいて、属性や趣味嗜好は一人ひとり異なります。

多様性を認め合い、共に成長できる風土醸成のために、女性活躍、障がい者雇用、LGBTQ+、外国人やシニアスタッフの登用など、一人ひとりがいきいきと働き続けられるよう取り組んでいます。

働き
やすさ



女性管理職比率
〈グループ〉**20.7%**

※目標2027年度／25%

ワークライフバランス

育児や介護といったライフイベントを経ながらも働き、活躍し続けられるように、様々な制度や仕組みを整えています。例えば育児両立においては、休業や働き方の制度拡充とともに、ワークショップ等で周囲の理解を促しています。また仕事と家族の介護や自身の傷病を両立できるように、勤務や経済面のサポートも行っています。



両立支援ワークショップの様子

男性育児休業取得率
〈グループ〉**77.3%** | 〈単体〉**79%**

※目標：2027年度／男性85%

Smile Spiral

働きがい

人財戦略に掲げる「人財力を厳選とする各事業の持続的成長」の実現は、働くスタッフ一人ひとりが「いい人生」を送ることができる会社であることが必要です。

私たちはそのためのスローガンとして「Smile Spiral↑」を掲げ、スタッフ全員の共通言語としています。一人ひとりが笑顔で働きながら仕事を通じて自律的に成長し、お客様に新たな価値創造をし続けられる企業風土づくりを進めています。



エンゲージメント向上

会社の理念やアイデンティティに共感し、働きがいを持っていきいきと働き続けられる風土や環境は、スタッフや事業の成長にとって不可欠なものです。志の高いスタッフが集まり、共に成長できるように、様々な社内イベントや研修での相互理解の促進、社内報などを通じたナレッジシェア等に取り組んでいます。また一部の組織においては、エンゲージメントサーベイを導入し、毎月の回答で組織ごとの変化や状況を確認し、マネジメントやチームワークの向上に役立てられています。



共に働くホテルスタッフ



H&Gクオリティチーム

リゾートトラストグループのマテリアリティ

詳しくはこちらから▶



区分	カテゴリ	リゾートトラストグループのテーマ	マテリアリティ	関連ゴール
E	地球	●環境負荷の低減 (自然と共に 生きつづける)	① GHG排出量の削減	   
			② 廃プラスチック・食品ロスの低減	
			③ 生物多様性の保全	
S	繁栄	●「一緒にします、いい人生」の実現 ●グループ独自の付加価値の協創	④ 一人ひとりの人生に寄り添うサービスの提供	    
			⑤ サービスの品質・安全性・革新性の追求	
			⑥ 地域活性化への貢献	
	人	●スタッフの「いい人生」	⑦ ダイバーシティ&インクルージョンの推進	   
			⑧ 全スタッフの「しあわせ」の追求	
			⑨ 能力・キャリアの開発	
G	ガバナンス	●ガバナンス強化	⑩ 透明性の高い公正な事業運営	
			⑪ 非財務情報の開示とステークホルダーとの対話促進	

サステナビリティサイト

詳しくはこちらから▶

当社グループのサステナビリティ情報を掲載しています。

「ESG関連規定・方針」は
こちらから▶



「サステナビリティ関連データ」は
こちらから▶



リゾートトラスト株式会社

〒460-8490 名古屋市中区東横2-18-31 TEL.052-933-6000(大代)
www.resorttrust.co.jp